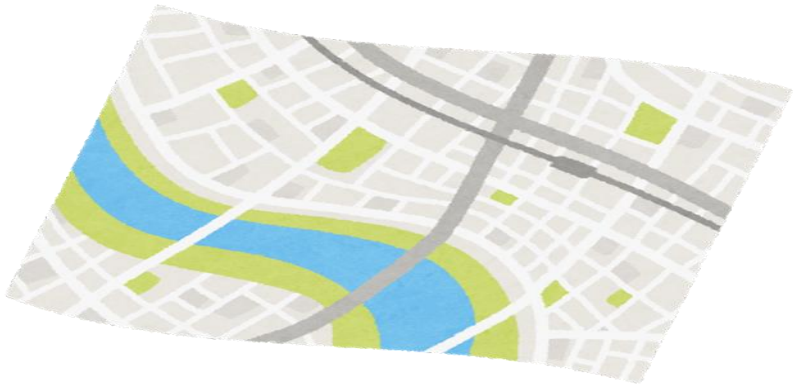
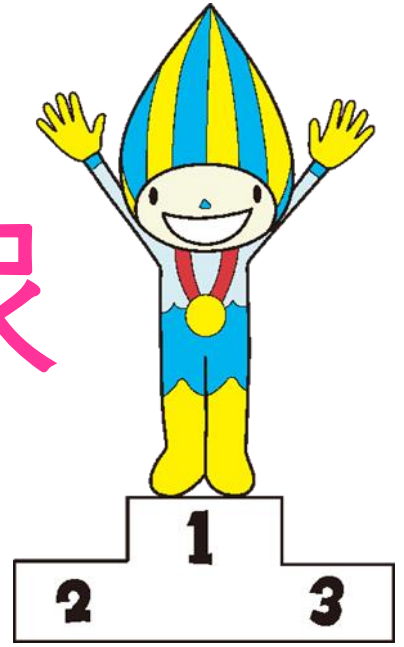
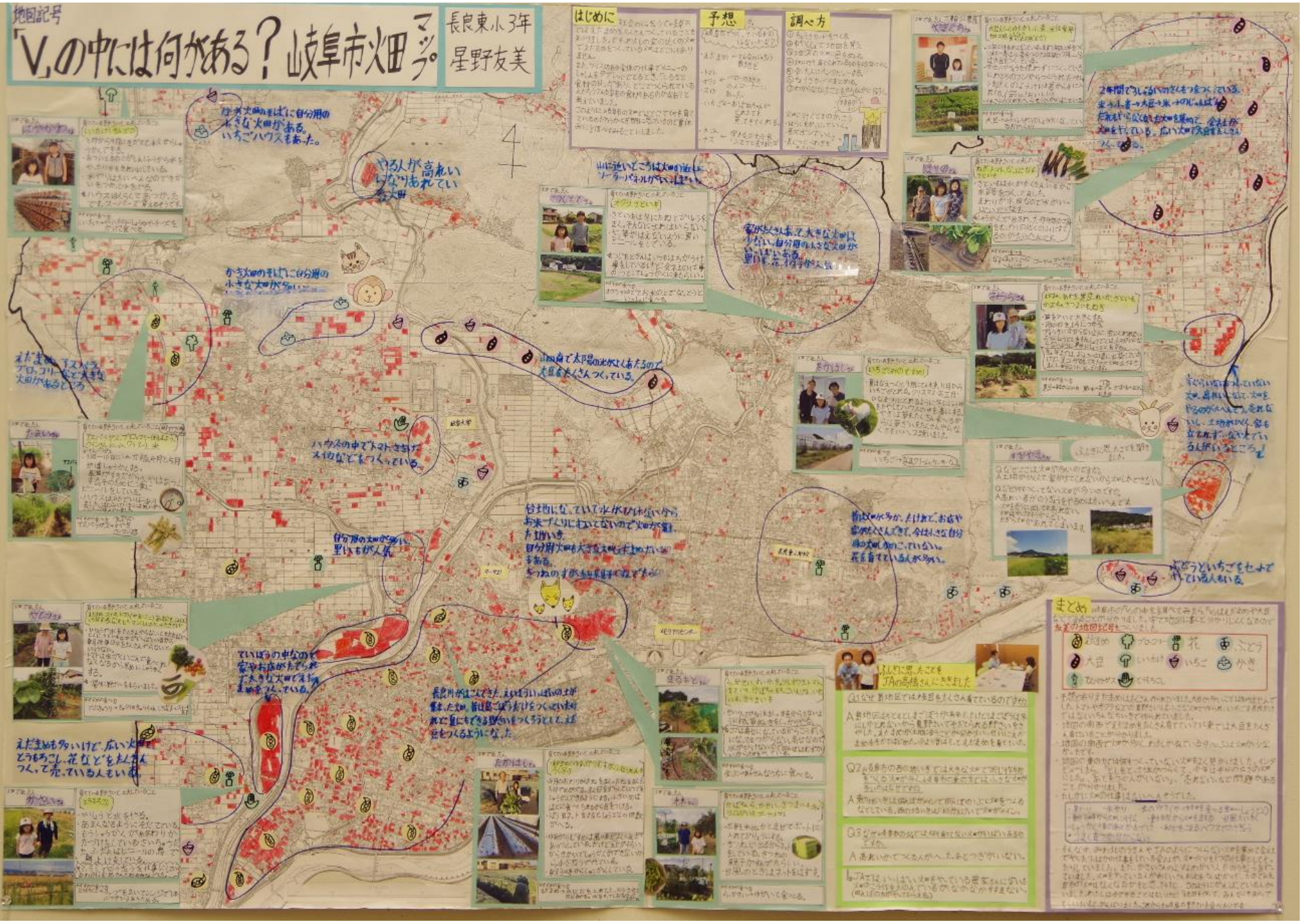


令和5年度

第29回　児童生徒地図作品展

入賞１５作品画像

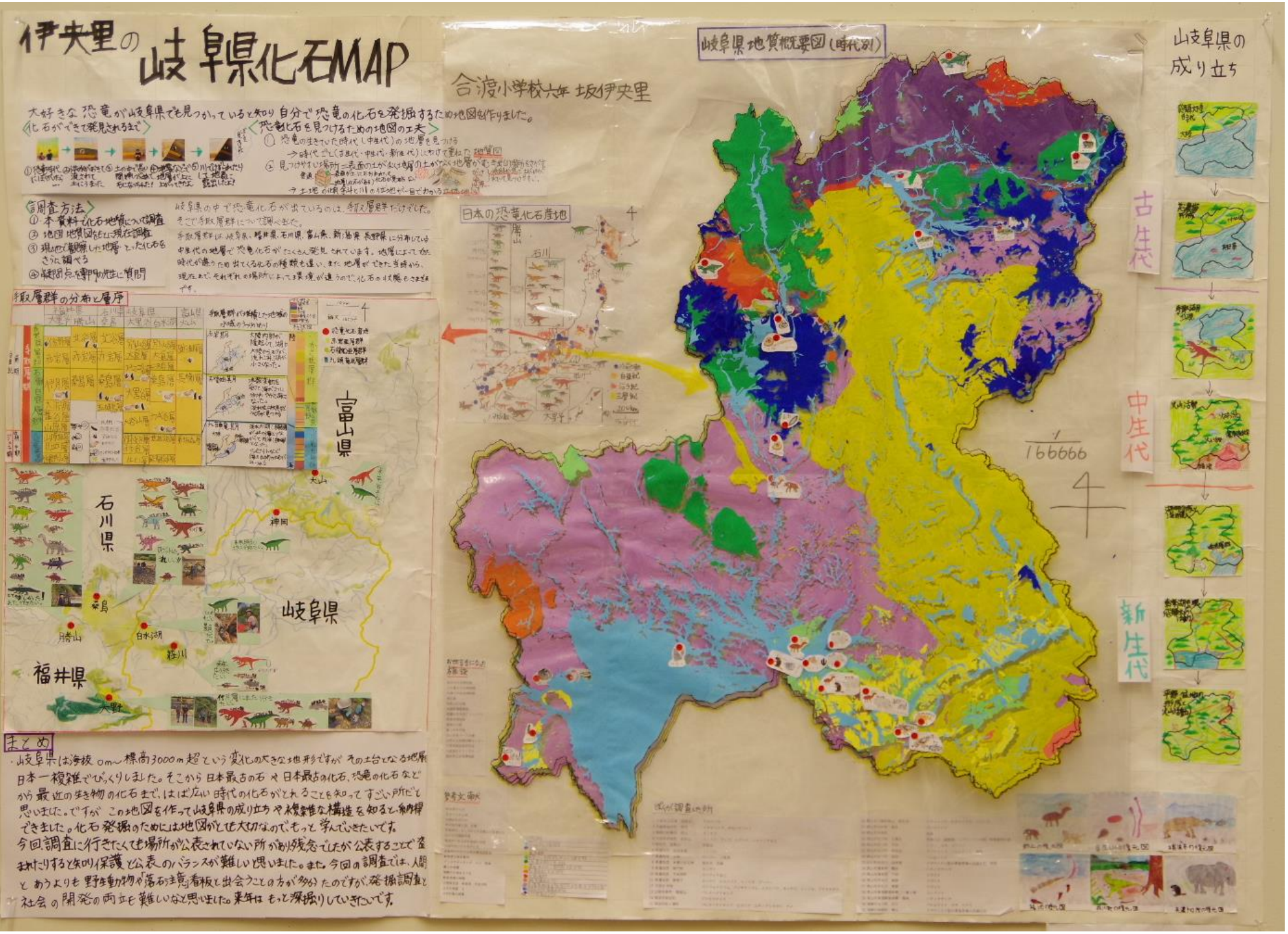




岐阜県知事賞

岐阜市立長良東小学校三年

星野　友美　さん



岐阜県教育長賞

岐阜市立合渡小学校六年

坂　伊央里　さん

国土交通省国土地理院長賞

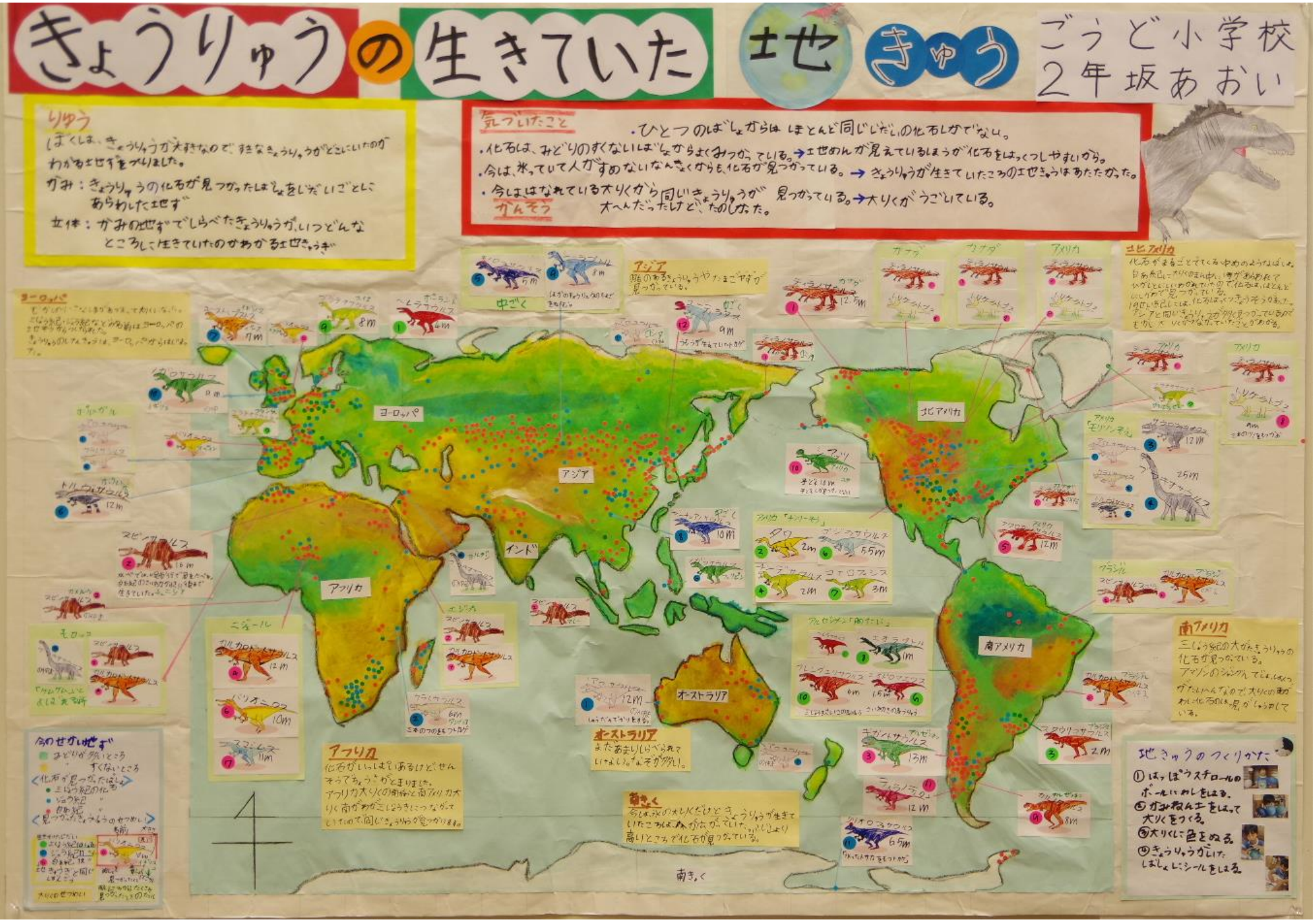
土岐市立泉西小学校六年

熊谷　紬　さん

一般財団法人日本地図センター理事長賞

美濃加茂市立下米田小学校五年

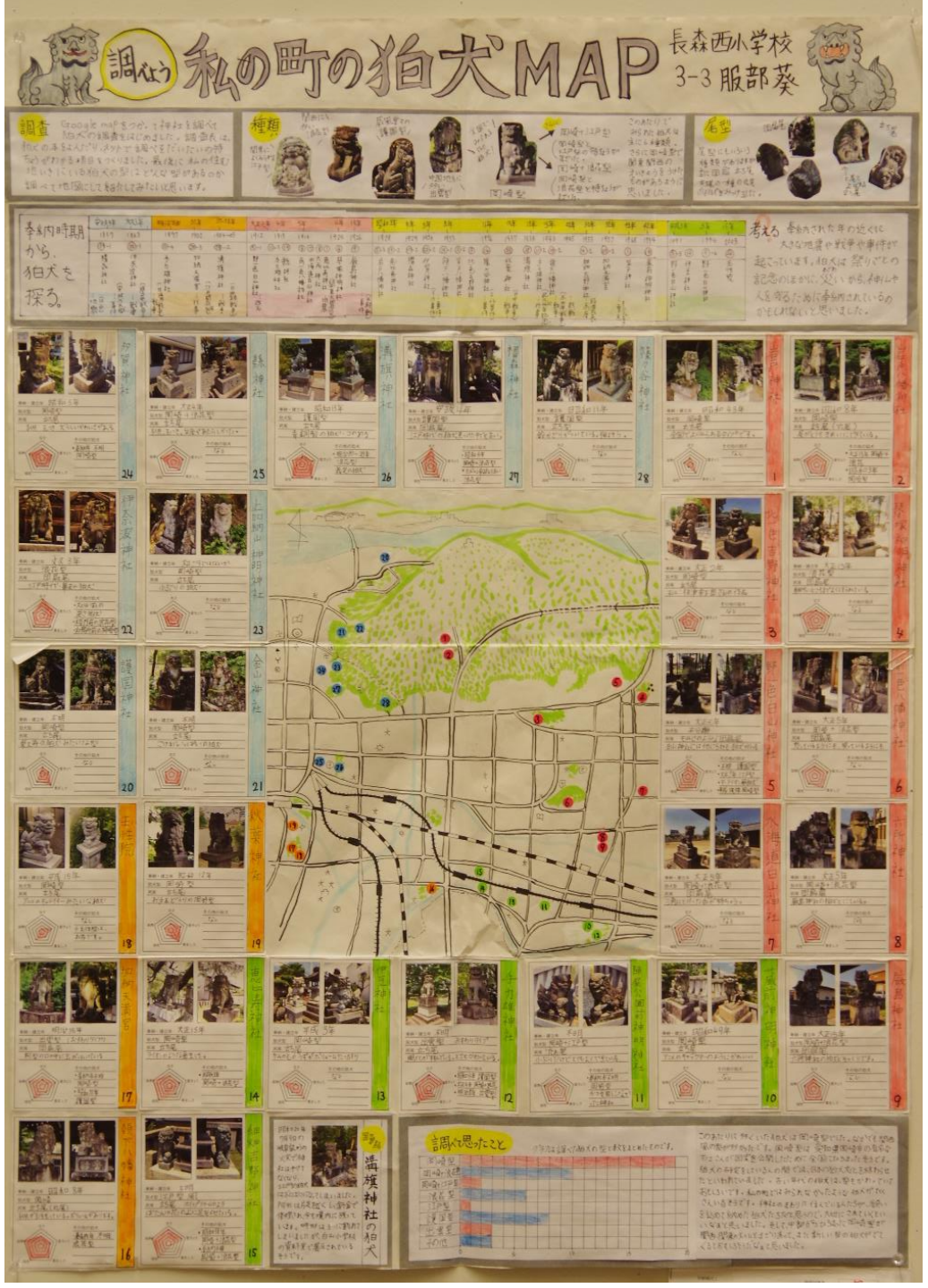
渡辺　実伶　さん



公益社団法人日本地理学会会長賞

岐阜市立合渡小学校二年

坂　逢桜生　さん



岐阜地理学会会長賞

岐阜市立長森西小学校三年

服部　葵　さん

岐阜県図書館長賞

岐阜市立三輪南小学校四年

松田　一晟　さん

奨励賞

岐阜市立華陽小学校一年

加藤　陽人　さん

奨励賞

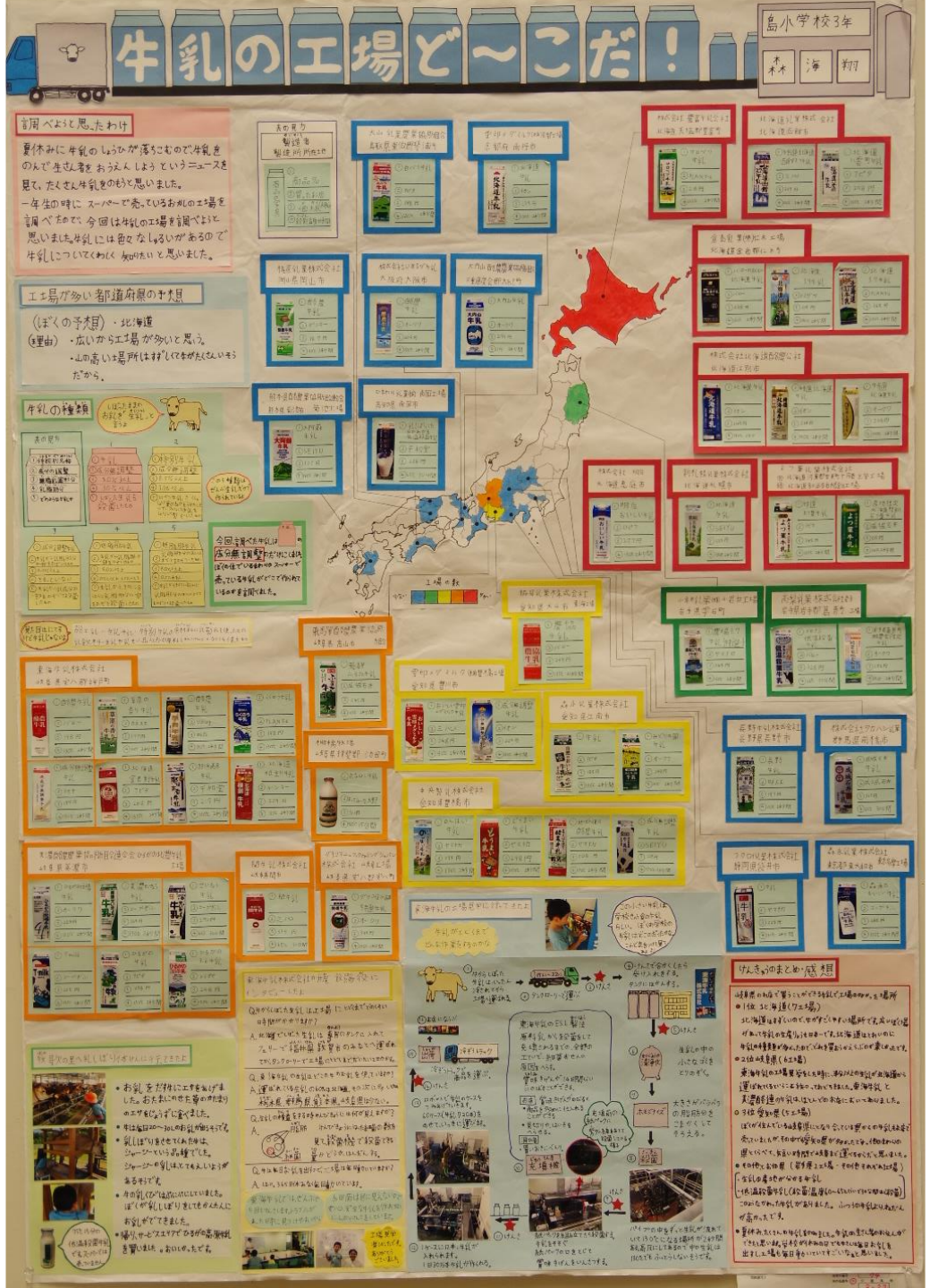
山県市立高富小学校二年

高畑　桔人　さん

奨励賞

岐阜市立島小学校三年

森　海翔　さん



奨励賞

岐阜市立長良東小学校四年

上田　陽翔　さん

奨励賞

各務原市立鵜沼第三小学校五年

鈴木　ゆり奈　さん

岐阜が誇る美濃茶

ぼくは今年生のとき、岐阜県の道の駅について調べました。地域によって、特産物にちがいがあることが分かりました。お茶は、東濃地域だけではなく、西濃地域でもさいばいされていて、どうしてちがう地域なのに同じお茶が育つのかふしぎに思いました。だから、今年は、この2つの地域の、土地や気候について調べることにしました。

岐阜県のお茶「美濃茶」

- 美濃いび茶
  大野市(旧丸山町)、東市町、関ヶ原町
  不動に標高が高いきびしい自然条件の中、特色ある香り高いお茶を育てている。
  揖斐川町(旧揖斐川町、春日村、大藤村)、池田町
  揖斐川ぞいにひらけた地域で、味と香り、水色にすぐれたお茶を育てている。
- 美濃白川茶
  白川町、東白川村、七宗町、八百津町
  国内の大きな産地として、比較的、冷涼な高原の気温差が、お茶の高い香気と味をつくり出している。

関市(旧とく保村、旧武儀町)、郡上市(旧八幡町、旧美並村)
味と香りにすぐれた美濃茶を育てている。
中津川市、恵那市、下呂市
「ぎふクリーン農業」に取り組んで育てている。

おいしいお茶ができるまで ～上石津町森林組合園芸部会の茶つみにきく～

- お茶は、お茶の木の葉から作られる。
- お茶の木は、ツバキの仲間で、葉の形、花がツバキによく似ている。
- なえを植えてから4年ぐらいで、葉を収かくできる。
- 7年ぐらいで、本格的なおいしいお茶がとれるようになる。
- 4月～5月 一番茶、6月～7月 二番茶という。
- 一番茶は、新茶といっておいしい。(一番茶は、きびみで収かくする。)

①蒸し(蒸す)
生葉を蒸気で蒸すことで酸化酵素を失活させ、煎茶特有の香りと色を保つ。
②粗揉
蒸した葉を熱風の中でもみながら水分を3/4にとばす。
③揉捻
おもみをかけながら水分とも出すように葉内の水分量を均一にする。
④中揉
もみながら形をととのえて乾燥させる。
⑤精揉
細長く整えられた煎茶らしい形とつやをつくる。
⑥乾燥
十分に乾かす。

お茶を売るための工夫

上石津では

- 関ヶ原のおみやげ屋さんに出している茶筒には、老若男女に関心をもってもらえるように戦国武将の絵をえがいている。
- 気軽にお茶の味を楽しめる茶のタブレットを開発した。
- 和かし屋さんやケーキ屋さんとコラボして、おかしにお茶の粉末を使ったものを作っている。

東白川村では

- お茶をおみやげでもらった人達に東白川村にきょうみをもってもらうよう訪れてもらうために、パッケージを工夫している。
- 點つゆで有名な白川や五斗の滝周辺の味噌、コシヒカリを育てる田園などを若者にもなじみやすい絵で表現している。
- 水出し用のお茶や急須がなくても飲めるティーバッグを作っている。

日本茶もウーロン茶も紅茶も同じ茶葉

～製造の工程による～

日本茶→青緑色	ウーロン茶→茶色	紅茶→赤茶色

原料のお茶の葉はどれも同じ。葉の中の酸化酵素をはたらかせるかはたらかせないかのちがいである。

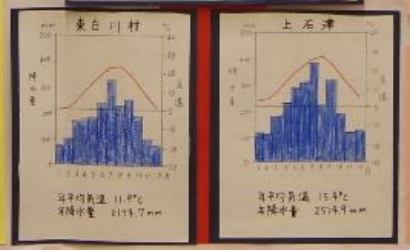
酸化酵素がカテキンという成分を酸化させて、色をかえたり、香りをつくったりしている。

日本茶(緑茶)	ウーロン茶(半発酵茶)	紅茶(発酵茶)
①お茶の葉を蒸す。	①お茶の葉を日にかれるまで干してしおらせる。	①お茶の葉を日かげでしおらせる。
②蒸した葉をもみながらかわかす。	②お茶の葉を部屋の中で干しながらかきまぜる。	②お茶の葉をよくもむ。
③葉をほぐしてよくもむ。	③葉を釜でいる。	③もんだ葉をふたをしめきって発酵させる。
④温風でかわかしながら形をととのえていく。	④水でしめらせた布で包んでしばらくおいてもむ。	④ふるいにかけて葉を選別する。
⑤葉の形をととのえながらかわかす。	⑤葉をすかさずできあがり!	発酵させた葉をかわかして完成!
葉まで水にかわかして荒茶のできあがり!		

東白川村
美濃白川茶 茶畑園
茶師 森本健二さん

気候のひみつ

- 真夏の8月でも、気温が35℃をこえない。
- 1日の中での気温差が1年を通して大きい。(8.1℃～13.2℃の差がある。)
- 寒い冬でも、-5℃以下になるほどに冷えこまない。
- 寒い冬でも、雪や雨がふらない。
- 4月から7月にかけての茶が一番成長する時期の降水量が多い。



標高のひみつ

ぼくの住む岐阜市は、標高が全体に低く、金華山(329m)百々ヶ峰(417.9m)ぐらいしか高い所はない。しかし、東白川村は、90%が山林で1000m前後の山の斜面に茶畑がある。南向きの斜面に特に多いので、寒い時期は、北風にふく雪にうばわれやすい。上石津は、林野が85%の山の町。東に養老山系に鈴鹿山系の700m前後の山並みがあり、その斜面に茶畑がある。東向きや西向きの斜面にも茶畑が広がっている所が多い。雪がつもる森がとかないので、防霜ファンを回して霜から葉を守っている。

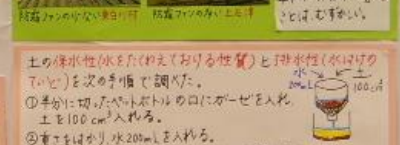
防霜ファンのない東白川村

防霜ファンのある上石津

茶のうえばは、標高の高い山の斜面で育われている。だから、岐阜市では、お茶を育てることは、むずかしい。

土のひみつ

- 園芸店で買った園芸用の土に比べて、上石津や東白川の土は水が落ちるまでの時間が短かった。だから、お茶は、水はけのよい土でさいばいされていることが分かる。
- お茶さいばいを好んでいる所の土は、保水量が園芸用の土に比べて、少なかった。だから、保水性の低い土の方がお茶さいばいに合っていることが分かる。
- 土のpHを調べると、お茶さいばいを好んでいる所は、微酸性や酸酸性だった。だから、酸性よりの土の方がお茶さいばいに合っていることが分かる。



土の保水性(水をたくわえておける性質)と排水性(水はけのよさ)を次の手順で調べた。

①手前に切ったペットボトルの口にガーゼを入れ、土を100cm³入れる。
②重さをはかり、水200mLを入れる。
③下から水が30秒間落ちなくなるまでの時間を計る。(排水性)
④③の重さをはかる。
⑤100mLの土が保つことができた水の量を計算する。(保水性)

(排水性)

	下から水が落ちなくなるまで
上石津	1分13秒
東白川	1分4秒
園芸用	1分29秒

(保水性)

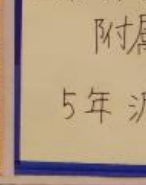
	100mLの重さ	水にぬれた土	保水量
上石津	92.8g	113.1g	13.2g
東白川	87.1g	104.3g	17.2g
園芸用	74.6g	81.6g	6.8g

次に万能試験紙を使って、土のpHを調べた。

「1年でここまで」大きくなる

茶葉を収かくした後、苦をすかして落とし、枝を短く切ってしまう。そうすることで、根や新芽が大くなり、土の中の水分や養分を吸収しやすくなりよりよくじゅんかんさせることができる。

「自園自製自販」で茶葉を営む東白川村の田口雅士さん



茶業がかかえる課題

- 上石津には、自園自製自販で茶葉を営んでいるところが昔は17軒あったが、今は2軒に減ってしまった。
- 組合でやっていれば、補助金が出るが、個人では補助金が出ない。
- 高れい化が進み、茶つみのパートさんも集まらない。
- 機械が高く(高くかかる)、維持するのが大変。
- 平坦なところも、凹つきがいない。

- 東白川には、お茶屋さんが17軒、自園自製自販でやっているところが3軒しかない。
- 村の人口が減っていて、村全体で2000人ぐらいしかいない。村外ではたらく人も多く、茶業を行う人が減った。そのため、生産量を最盛期の5にまでしてしまった。だから、量より質にこだわって育てている。(ペットボトルにすると、風味が落ちてしまうので「茶葉のまま」を大切にしている。)

上石津の茶畑園芸部の平野さん

東白川村役場の今村さん

美濃白川茶、美濃いび茶が育つかんきょうについて調べてみて、次のことが分かった。

気候 昼夜の温度差が大きい
夏、気温が高すぎず、天候すくない
雪が成長する4月～7月に降水量が多い
標高 まわりを800m～1000mぐらいの山に囲まれ山の斜面を利用している
土 保水性が低く、排水性が高い、やや酸性の土

ぼくは、夏になると、ペットボトルの冷たい煎茶をよく飲む。しかし、煎茶は、原料が煎なので、茶葉下はない。世の中の人が煎茶にかり飲むと、ますますお茶の生産量が減ってしまうと思う。だからこそ、水出しティーパックを使い、茶業が栄えることにこうけんしたい。人手不足を解消するために、広く農業体験やボランティアとしてはたらく機会をつくり、若い人にもきょうみをもってもらえるといいと思う。

お茶を育てるということは、本当に大変な仕事だということが、今回の研究で分かった。

岐阜大学教育学部
附属小中学校
5年 渡邉 丞

奨励賞

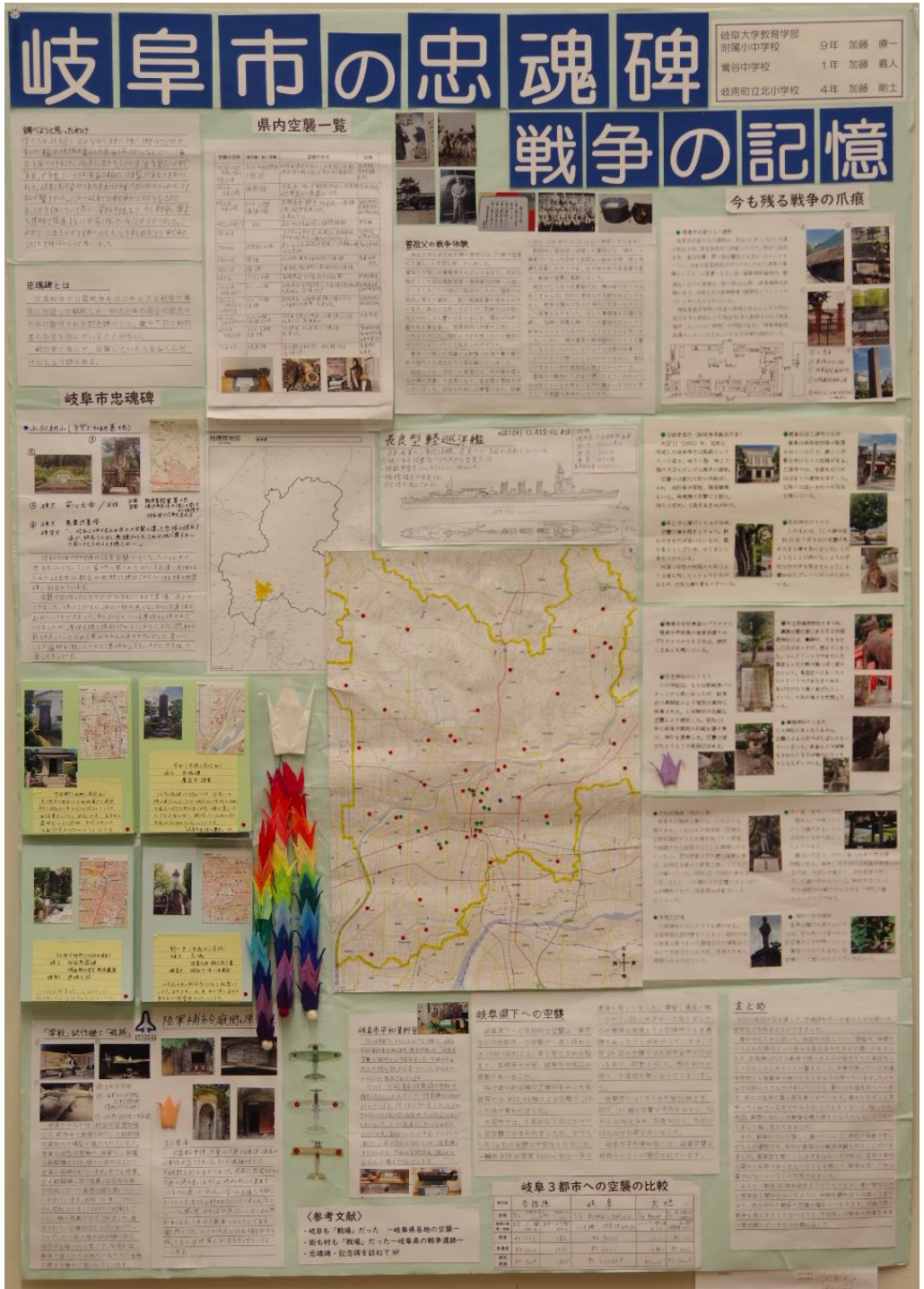
岐阜大学教育学部附属小中学校五年

渡邉 丞 さん

奨励賞

岐阜大学教育学部附属小中学校八年

松永　彩花　さん



奨励賞

岐阜大学教育学部附属小中学校九年

加藤 僚一 さん

鷺谷中学校一年

加藤 嘉人 さん

岐南町立北小学校四年

加藤 剛士 さん